

## 平成 26 年度周知広報活動の実施状況（上期分）

ユニバーサルサービス制度に関する周知広報活動の一環として、消費者団体への周知及び親子見学・説明会を実施した。実施概要は以下のとおり。

## 1 消費者団体への周知

消費生活センター、消費者団体等の参加する電気通信消費者支援連絡会（全国の 11 の総合通信局単位で 4 月～9 月の間に 1 回開催（予定含む））において、ユニバーサルサービス制度に関する資料の配布による周知を行った。

## 2 親子見学・説明会の開催

（1）主催：総務省 沖縄総合通信事務所、（一社）電気通信事業者協会

協力：西日本電信電話株式会社、那覇市消防局

（2）日時：平成 26 年 8 月 22 日（金） 13：30～17：30

（3）参加者：沖縄県内の小学 5，6 年生の親子 15 組 39 名が参加。

（4）場所・内容

## ①説明会（約 30 分）

・場 所：NTT 西日本沖縄支店会議室（那覇市城間）

・内 容：映像資料を利用した説明及び DVD 上映によりユニバーサルサービス制度について説明した後、参加親子との質疑応答を実施。

なお、本説明・見学会には、総務省情報通信審議会の高橋 伸子委員（生活経済ジャーナリスト）も出席。

## ②見学会（約 3 時間）

・NTT 西日本関係施設

「バケット車 体験乗車」、「ポータブル衛星車（災害伝言ダイヤル 171 の実演）及び「メタルケーブル接続体験・光ケーブルゆう着体験」を見学・体験した。

・那覇市消防局

119 番通信指令室を見学し、実際の通信指令業務について説明を受けると同時に質疑応答を行った。

(5) マスコミの取材状況

地元新聞（1社）において開催実施状況が報道された。

(6) アンケート結果の概要（参加親子15組中14組が回答）

- ・ユニバーサルサービス制度の存在自体は「知っていた」という回答が多いが、何がユニバーサルサービスの対象となっているか、その維持費用をユニバーサルサービス料で負担していることについては、「知らなかった」という回答が多い。
- ・「説明・見学会」全体の感想としては、ほぼ全員が「良かった」、「理解できた」との評価。
- ・見学施設・設備については、119番通信指令の評価が一番高く、他の施設・設備ほぼ同じ評価だった。
- ・「自由意見」では、「普段見ることのできない施設を見学でき、更に理解が深まった」、「ユニバーサルサービスや電話の仕組み等の説明を受けて、大変ためになった。」、「ユニバーサル料金の説明は内容や話しが堅いので小学生には難しいような気がしたが、電話のしくみをちょっと理解できた。」、「知らない事、驚く事がたくさんあり、仕事の大変さや私達の生活の改善や安全のために努力されていることを知る事ができた」などの意見があった。